

平成30年度第2回習志野市文化財審議会会議録

開催日時 平成31年2月7日(木) 午後2時～午後4時

開催場所 習志野市役所5階会議室5-4

出席者

【会長】 昭和女子大学非常勤講師、東邦大学付属東邦高等学校講師 山岸 良二

【副会長】 建築家 夏目 勝也

【委員】 立正大学教授(特任)、中央大学非常勤講師 阿由葉 司

千葉商科大学教授、慶應義塾大学非常勤講師、明治大学非常勤講師 朽木 量

【事務局】 生涯学習部 部長 斉藤 勝雄

次長 岡村 みゆき

副参事(社会教育課長事務取扱) 奥井 良和

社会教育課文化財 係長 松浦 史浩

副主査 鶴岡 奈々

主任主事 千葉 千亜紀

会議次第

第1. 会長・副会長の選出

第2. 会長・副会長挨拶

第3. 会議録署名委員の指名

第4. 報告

(1) 指定文化財・登録文化財等

(2) 埋蔵文化財

(3) その他

会議次第「5. その他」は習志野市情報公開条例第8条第4号の市の機関内部における検討に関する情報を含んだ事項であるため、非公開とすることに決定した。

会議資料 資料1. 「平成30年度第2回習志野市文化財審議会」

資料2. 別紙1～4

資料3. 習志野市埋蔵文化財包蔵地分布地図

資料4. 小企画展「村絵図をよむ」チラシ、概要説明資料

第1～第3 内容

- ・会長に山岸委員、副会長に夏目委員が選出された。
- ・会長・副会長に選任された山岸委員、夏目委員から挨拶
- ・進行は、条例により会長に選任された山岸委員が行う。
- ・夏目委員と、朽木委員が会議録署名人に指名された。

第4 内容

(1) 指定文化財・登録文化財等

ア 県指定文化財

【副主査鶴岡】 県指定文化財について報告。

- ・旧大沢家住宅と旧鴫田家住宅の平成30年12月末現在の入館者数を報告。旧大沢家住宅は平年並みである。旧鴫田家住宅は若干減少している。減少の理由を今後も検討し、来館者数増加のためPRしていきたい。
- ・9月24日（振休）に旧鴫田家住宅にて実施した落語会とお月見の会について報告。
- ・旧鴫田家住宅の屋根、土間、旧大沢家住宅の竹垣の修繕について内容を報告。

イ 市指定文化財

【副主査鶴岡】 市指定文化財について報告。

- ・藤崎正福寺の大イチョウについて、台風の影響で通常黄葉している時期に、葉の一部が茶色に変色する事象が見られた。

【夏目委員】 土間は石灰と土を塗り固めたいわゆる三和土（たたき）で修繕したか。

【係長松浦】 そうである。

【夏目委員】 この旧大沢家住宅の竹垣は、四つ目垣というものである。

【係長松浦】 旧鴫田家住宅の土間の修繕については、以前震災後の復旧工事を行った業者が行っている。復旧工事の際にも土間は直している。

【山岸委員】 土間の素材は特別なものであるのか。

【夏目委員】 特別というわけではない。土を選んで、石灰と混ぜるが、人が大勢その上を歩くと凸凹になってしまう。住宅等でも使用されるが、同じように凸凹になってしまう。

【山岸委員】 土間は修繕後何日間か使用出来なかったのか。

【副主査鶴岡】 修繕した箇所は囲いをし、旧鴫田家住宅主屋の入口のそばであったため、来館者には裏の出入り口に回ってもらうよう管理人が誘導した。通常通り開館はしていた。

【山岸委員】 やはりある程度固まるまではこの部分は使用できないのか。

【夏目委員】 生石灰を使用しているので、ある程度固まるまでは時間がかかる。

【山岸委員】 竹垣の修繕は経年劣化ではなく、破損が原因か。

【係長松浦】 経年劣化と不法侵入による破損の両方である。一昨年不法侵入があり、ボロボロに破損していたところを狙われた。

(2) 埋蔵文化財

ア 開発に伴う埋蔵文化財の取扱確認・協議業務

- ・埋蔵文化財包蔵地に係る相談業務、確認・協議の状況を報告。

イ 周知の埋蔵文化財包蔵地における埋蔵文化財の取扱い

【係長松浦】 ・周知の埋蔵文化財包蔵地における埋蔵文化財の取扱いについて報告。

- ・不三戸貝塚について、平成28年度に本調査を行い、今年度報告書を発行する予定であったが屋敷貝塚K地点の本調査が入ったため、整理作業は平成31年度に持越しとなり、報告書は31年度末発行を予定している。
- ・屋敷貝塚K地点の本調査、出土品等を報告。

【山岸委員】 貝輪は何貝であるか？

【係長松浦】 まだ洗っていないのでわからない。

【夏目委員】 当時の気候は今とあまり変わっていないか。

【山岸委員】 縄文時代前期をピークとしてその後は温度が下がってくるので微妙なところである。

【夏目委員】 北方の貝が出てくるのか。

【山岸委員】 意外にオオツタノハ等南洋産ものが出てきたりする。

(3) その他

ア 文化財等の調査・整理

【係長松浦】 ・市史関連資料の収集と現在保管している資料の整理について報告。

イ 文化財等の普及・活用

【係長松浦】 ・文化財等の普及・活用について報告。

- ・小企画展「村絵図をよむ」を紹介。
- ・中学生に職場体験で屋敷貝塚K地点の発掘作業等を体験してもらった。
- ・「誉田八幡旧跡」の説明板修繕を今年度中に実施予定の旨報告。

ウ 文化財保護行政の推進

【係長 松浦】・文化財保護行政の推進について報告。

- ・千葉県北西部地区文化財行政担当者連絡協議会の活動について報告。
- ・研修会、講習会への参加について説明。

【山岸委員】 もともと旧大沢家住宅の説明板の修繕を今年度実施予定であったということであるが、来年度に先送りにして大丈夫か。

【係長 松浦】 旧大沢家住宅の説明板は、文字が薄くなり多少読みづらくなっているが、菅田八幡旧跡は、基礎の板が落下し危険が伴うので優先して実施したいと考えている。

【山岸委員】 公園の一部にあるのか。

【係長 松浦】 富士見公園内にある。本大久保4丁目、ゆうゆう館という施設のそばにある。近くにこども園もあり、子どもが遊ぶ機会も多いため安全性を優先し判断した。